

屋内用断路器 (DS)

1 機種選定

1. 互換性

屋内用断路器は、更新推奨時期が20年です。更新推奨機種としては、DV形断路器をおすすめしますが、DV形断路器は旧機種の断路器とは互換性がない場合がありますので、取付の際は外形図を参照ください。旧断路器の外形図が必要な場合は、当社あるいはご購入窓口までご照会ください。

2. 他社製品からの置換え

他社製の断路器を当社製に置き換える場合は、断路器本体の外形寸法、据付寸法が異なりますので、屋内用高圧断路器カタログ (K-K06-5-C1036) の外形寸法、据付寸法をご参照ください。

3. 取付方向

DV-1、DV-3は、[垂直] [水平下向] 共用取付です。その他の断路器については、[垂直] [水平下向] 取付が別仕様のものでありますので、屋内用高圧断路器カタログ (K-K06-5-C1036) をご参照ください。

4. 絶縁バリヤの取付について

小動物対策や感電防止に絶縁バリヤを取付けると効果的です。DV-3形断路器は、絶縁バリヤが断路器据付後でも容易に取付けできます。

※単極断路器の絶縁バリヤは製作していませんのであらかじめご了承ください。また、三極断路器でも年式・仕様によって絶縁バリヤを取付けできないものがあります。

2 屋内用断路器変遷表 (代表例: DV形: 単極単投、三極単投)

旧形既納品					切替推奨品					
製作 期間 (年)	形名 形番	電圧 (kV)	電流 (A)	短時間 耐電流 (kA・秒)	形名 形番	電圧 (kV)	電流 (A)	短時間 耐電流 (kA・秒)	互換性	仕様
1967～1988	6-VSA (単極単投)	7.2	600	22-2	DV (単極単投)	7.2/ 3.6	600	20-2	×	フック棒 操作
			1200	22-2			1200	20-2		
1975～2004	DV (単極単投)	7.2	200	12.5-1	DV-1 (単極単投)	7.2/ 3.6	200	12.5-1	○	フック棒 操作
			400	12.5-1			400	12.5-1		
	DV (単極単投)	7.2	600	20-2	DV (単極単投)	7.2/ 3.6	600	20-2	○	フック棒 操作
			1200	20-2			1200	20-2		
	DV-H (三極単投)	7.2	200	12.5-1	DV-3 (三極単投)	7.2/ 3.6	200	12.5-1	○	フック棒 操作
			400	12.5-1			400	12.5-1		
	DV-RA (三極単投)	7.2	200	12.5-1	DV-3 (三極単投)	7.2/ 3.6	200	12.5-1	○	遠方手動 操作
			400	12.5-1			400	12.5-1		